

- ※紙媒体で記載する際の様式になります。
- 書式の記載要領になるため、入力画面とは一致しませんが内容は同じであるため、参考にしてください。
 - 数字は半角で入力してください。
 - 入力中は一時保存ができます（右下に表示されます）ので御活用ください。
 - オンラインでは3つのタブに分かれています。前のタブに戻るには、下部のボタンからお願いします。
 - オンライン回答を基本としますが、環境が整備されていない場合は記載用紙を送付しますので御連絡ください。

施設ID	旭川市特定給食施設等栄養管理報告書										2025.7		
●施設管理者の確認を得てから御提出ください。										令和 年 月 日	連絡先TEL		
●該当項目に印をつけるか、必要事項を御記入ください。										記入者(職・氏名)			
施設名													
所在地										電話番号			
施設管理者(職名・氏名)										メールアドレス			
施設設置者(法人名・職名・氏名)										設置者住所			
【病院】病床数		床											
【社会福祉施設等】入所等定員数		入所 人		ショートステイ 人		デイサービス 人		その他() 人					
給食業務委託契約		☐ 無 ☐ 有 委託先名称() 委託契約書 ☐ 無 ☐ 有											
		☐ 献立作成 ☐ 材料購入 ☐ 調理 ☐ 盛付 ☐ 配膳 ☐ 下膳 ☐ 食器洗浄 ☐ その他()											
		☐ 施設外調理(内容: ☐ クックチル ☐ クックフリーズ ☐ クックサーブ ☐ 真空調理)											
弁当購入契約		☐ 無 ☐ 有 購入先名称() 購入契約書 ☐ 無 ☐ 有											
食事開始時刻		朝食(時 分)				昼食(時 分)				夕食(時 分)			
適温の食事提供		☐ 保温食器・食缶 ☐ 保温・保冷配膳 ☐ 調理後すぐに提供 ☐ その他()											
1人1日平均食材料費		円 (一人分にかかった1食分の食材料費であり、委託費及び契約単価ではありません。)											
栄養管理従事者 給食従事者 (6月1日時点)				施設側(人)		受託側(人)		●施設外調理の場合は、当該施設内で従事する人数のみ記載。 ●複数の施設に勤務する場合は、主たる勤務先1施設のみ記載。 ●管理栄養士は栄養士に含めない。採用時の職種以外の資格を持っている場合においても、採用時の職名で計上する。 ●「常勤」とは、当該施設において他の正規職員と同様な勤務形態にある場合をいい、「非常勤」とは、それ以外の勤務形態にある場合をいう。					
				常勤	非常勤	常勤	非常勤						
		管理栄養士											
		栄養士											
		調理師											
調理員													
食種(喫食対象者対象者)別食数				朝食		昼食		夕食		計(おやつを除く)		おやつ	
食種1													
食種2													
食種3													
食種4													
食種5													
食種6													
計													
食事箋の整備		☐ 無 ☐ 有 ☐ 特別食に係る病名 ☐ エネルギー量の指示 ☐ 栄養素量の指示 ☐ 医師のサイン ☐ 開始日 ☐ その他											
電子カルテ・オーダーリングシステムの導入		☐ 無 ☐ 有											
給食等に係る会議 実施状況		☐ 実施していない				☐ 実施している ☐ 定期的に実施(年 回) ☐ 不定期に実施(前年度 回)							
		構成員		☐ 管理者 ☐ 医師 ☐ 管理栄養士・栄養士 ☐ 調理師 ☐ 調理員 ☐ 介護・看護担当者 ☐ 保育士・教諭 ☐ 給食利用者 ☐ その他									
利用者の把握 (年1回以上、栄養状態の アセスメントとして施設が 把握しているもの)		☐ 把握していない		把握している(複数可) (☐ 性別 ☐ 年齢 ☐ 身長 ☐ 体重 ☐ 体格指数(BMI等) ☐ 血液検査 ☐ 咀嚼・嚥下機能 ☐ 過食・拒食 ☐ 身体活動レベル ☐ 生活習慣(給食以外の食事状況、運動・飲酒等) ☐ その他()									
食物アレルギーの把握 及びその対応		☐ 把握していない				☐ 把握している(把握している場合は対応状況を選択)							
		☐ 対応していない(自己除去含む)				☐ 対応している(複数回答可) (☐ 代替食の提供 ☐ 除去食の提供							
		☐ 弁当持参を依頼 ☐ 食材料表の提供 ☐ 摂食防止の声掛け ☐ その他()											
嗜好等の把握		☐ 把握していない		☐ 把握している(複数可) (☐ 個別に全員把握 ☐ 個別に一部把握 ☐ 全体的に把握(アンケート等) ☐ その他()									

※ 施設IDは、お知らせしたURLから接続すると、自動で入力されます。自施設以外の情報が表示された場合には、健康推進課まで御連絡ください。（電話 23-7816）

- 記入者及び施設情報を確認の上記載してください。
- web上には、特定（多数）給食届出事項の現在の内容が初期値として表記されています。表示内容に変更がある場合は、データを修正の上、「特定給食届出事項変更届」または「給食事業届出事項変更届出書更届」を提出してください。
- ただし、「設置者氏名」については、国及び地方自治体の長が設置者であり、選挙等によりその個人が変更した場合の修正及び届出は不要とします。
- 電話番号は市外局番も含めて入力してください。（例：0166-23-7816）
 - 令和8年度以降は、前年度の内容を修正し入力していただく予定です。登録のアドレスにパスコード送付してログインする2段階認証を行う予定であるため、変更の少ない、施設代表メールアドレスをお書きください。
 - 病床数は施設IDが「病」から始まる施設のみお書きください。
 - 入所等定員数は、「社福」「老福」「介医」「介老」から始まる施設のみお書きください。
 - 給食提供に係り委託契約を締結している施設については、給食業務委託契約、または、弁当購入契約のいずれであるか、委託契約書を確認の上記載してください。
 - 委託炊飯は、給食業務委託契約及び弁当購入契約のいずれにも含まれません。
 - 食事ごとに、当該施設で最も早い食事開始時間をお書きください。
 - 適温で食事を提供するために、配慮している事項を選択してください。
- 注意事項をよく読んで記載してください。
- 従事者人数については、「当該施設を主たる勤務先とする人のみ」を記載し、同一人物を複数の施設で計上しないでください。
- 食種は、「一般食」、「特別食」、「経管栄養」、「低学年」、「中学年」、「高学年」、「中学生」、「高校生」、「離乳食」、「3歳未満児食」、「3歳以上児食」、「その他」、「職員食」のいずれかを選択してください。
 - 区分ごとの1日あたりの平均食数を朝・昼・夕・おやつに分けてお書きください。（検食、保存食は含めません。）
 - おやつは1日の食種毎に合計食数をお書きください。
- 「食事箋の整備」及び「電子カルテ・オーダーリングシステムの導入について」は病院、社会福祉館等のみお書きください。
- 有無を選択し、『有』の場合には、その内容も選択してください。
- 実施しているかどうかを選択し、『実施している』場合には、回数や構成員も選択またはお書きください。
- 栄養・食生活に関する利用者の状況について、把握の有無を選択し、『把握している』場合は、内容を選択またはお書きください。
 - 食物アレルギーの把握状況を選択し、『把握している』場合は、対応状況（対応している場合は内容も含む。）を選択またはお書きください。
 - 嗜好等について、把握の有無を選択し、『把握している』場合は、内容を選択またはお書きください。

食事摂取量の把握	☐ 把握していない ☐ 把握している(複数可) (☐ 個別に全員把握 ☐ 個別に一部把握)														
	☐ 全体的に把握(残菜率等) ☐ その他()														
給与栄養目標量の設定	設定の有無	☐ 設定していない ☐ 設定している(設定している場合は設定スタッフ及び方法を選択)													
	設定スタッフ	☐ 栄養部門単独 ☐ 栄養部門と関係職員 ☐ 施設職員 ☐ その他(教育委員会等含む)													
	設定方法	☐ 性・年齢・身体活動レベル・体重の推移等から個人別に設定した数値を活用 ☐ 性・年齢等に基づいて設定した数値を活用 ☐ その他()													
給与栄養目標量 設定根拠	☐ 「日本人の食事摂取基準(年版)」に基づき作成している														
	☐ その他の根拠に基づき設定(具体的に:) ☐ 設定はしているが根拠は不明														
	設定頻度	☐ 年1回設定 ☐ 毎月設定 ☐ その他()													
行事食等の実施	☐ バイキング(年 回) ☐ 選択食(月平均 回) ☐ 行事食(月平均 回)														
利用者推定エネルギー必要量	最小値		kcal				最大値		kcal						
設定エネルギー量区分(特別食、経管栄養、職員食を除く)	kcal		kcal		kcal		kcal		kcal		kcal				
	kcal		kcal		kcal		kcal		kcal		kcal				
給与栄養目標量と提供栄養量 ※最も食数の多い食事を記載すること。主食を持参の場合は、持参分を含めた栄養量を記載。															
記入食種(内容を記載)	エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質(g)	カルシウム(mg)	鉄(mg)	ビタミン				食塩相当量(g)	たんぱく質エネルギー比	脂質エネルギー比	炭水化物エネルギー比		
						A(μgRAE)	B1(mg)	B2(mg)	C(mg)						
給与栄養目標量															
提供栄養量(6月分)															
強化食品等の使用	☐ 無	☐ 有(☐ カルシウム ☐ 鉄 ☐ 減塩 ☐ 食物繊維 ☐ その他()													
提供した給食の評価指標	☐ 無	☐ 有(※内容を選択。複数可)(☐ 身体状況 ☐ 疾病状況 ☐ 摂取量(割合)													
	☐ 献立	☐ 提供食事量 ☐ 提供栄養量 ☐ その他()													
給食評価結果の活用	☐ 無	☐ 有(※内容を選択。複数可)(☐ 給与栄養目標量の見直し ☐ 食形態や調理方法の見直し													
	☐ 食事環境の見直し	☐ 栄養教育(食育)の見直し ☐ その他()													
栄養・健康情報提供	☐ 無	☐ 有(※内容を選択。複数可)(☐ 献立表の掲示・提供 ☐ ポスターの掲示													
	☐ 給食だより等の配布	☐ 卓上メモ	☐ 実物展示	☐ 給食時の訪問				☐ 栄養成分表示							
	☐ その他()														
栄養指導(年間)	件数	延べ人数	給食改善のための調査研究(発表・論文投稿等)						☐ 無	☐ 有					
個別	件	人	検食の実施			☐ 無	☐ 有 ※所見等の記録								
集団	件	人				☐ 無	☐ 有								
栄養管理に関する施設の課題(自由記載)															
課題に対する取組															
非常時危機管理対策	マニュアル	災害時の栄養・食生活対応				☐ 無	☐ 有	他施設との連携協定			☐ 無	☐ 有			
	備蓄食品	☐ 無 ☐ 有(※内容を記載)													
		食品名				×	量(食分)		食品名				×	量(食分)	
	非常用献立	☐ 無 ☐ 有						備蓄用(使い捨て)食器類		☐ 無	☐ 有				
ライフライン	電気	非常用コンセント(自家発電等) ☐ 無 ☐ 有													
	ガス	カセットコンロ	☐ 無	☐ 有	プロパンガス			☐ 無	☐ 有						
	水	飲料水	☐ 無	☐ 有	リットル	貯水槽		☐ 無	☐ 有						
あさひかわ食育推進月間に係る取組	☐ 無 ☐ 有(※内容を記載。複数可) ☐ 発行物への掲載 ☐ 施設利用者に話をした ☐ その他()														

● 食事の摂取量について、把握の有無を選択し、『把握している』場合は、内容を選択またはお書きください。

● 給与栄養目標量の設定の有無を選択し、『設定している』場合は、設定スタッフ及び設定方法、設定根拠及びその頻度についても、選択またはお書きください。

● 対象者の一部が疾病等を有しており、一部の栄養素については当該疾患のガイドラインの数値を用いている場合であっても、それ以外の栄養素は食事摂取基準に準じている場合は「日本人の食事摂取基準に基づき作成している」を選択してください。

● 行事食等の実施の有無及び回数について記載してください。

● 対象者（特別食、経管栄養、職員食を除く）の推定エネルギー必要量の最小値と最大値をお書きください。

● 対象者（特別食、経管栄養、職員食を除く）利用者の給与エネルギー目標量についてお書きください

● 最も食数の多い設定エネルギー量のエネルギー量及び各栄養素量を記載し、その区分の令和7年6月分の1か月平均の提供栄養量をお書きください。

● 主食を持参している施設においては、持参分（持参見込量）も含め、お書きください。

● 強化食品の使用の有無を選択し、『有』の場合には、その内容も選択またはお書きください。

● 提供した給食の評価指標の有無を選択し、『有』の場合には、その内容を選択またはお書きください。

● 給食評価の活用の有無を選択し、『有』の場合には、その活用内容を選択またはお書きください。

● 栄養・健康情報提供の有無を選択し、『有』の場合には、その内容も選択してください。

● 給食改善のための調査研究とは、献立内容、形態の検討、残菜を減らすための取組などの栄養管理以外に、給食業務の合理化（作業管理や衛生管理含む）なども含みます。

● ここでいう栄養指導は、病状や生活習慣などに合わせて、専門的なアドバイスを行うこといい、給食指導については含みません。（給食指導については、「栄養・健康情報提供」の「給食時の訪問」を選択してください。）

● 栄養課題と評価は、施設の栄養課題とそれに対する取組を記入してください。

課題及び取組がない場合は「なし」とお書きください。

〈記載例〉・栄養課題：「他施設と比べ残菜量が多い。」など

・栄養課題に対する取組：「嗜好調査を活用した献立の検討及び健康教育の充実。」など

● 貴施設の非常時危機管理対策についてお書きください。

● 備蓄食品の有無を選択し、『有』の場合は、食品名ごとの備蓄量を記載してください。

例：減塩食 100、やわらか食 100、アレルギー対応食 50、トロミ剤 500など

● 単位は『食分』とします。食数によらない食材についても、食分で換算しておおよその量をお書きください。

● 飲料水等の水は、別欄にお書きください。

● 旭川市では毎年8月、9月を「あさひかわ食育推進月間（以下、「推進月間」という。）」と定めています。推進月間の取組の有無を選択し、『有』の場合は、実施内容を選択またはお書きください。

※ 今回入力いただいたデータについては、回答を押して提出してしまうと手元に残りません。お手数をおかけしますが、回答確認画面をPDF等で保存（一時保存→確認→PDF保存→回答）し、手元に残していただきますようお願いします。（印刷する場合、枚数が増えます。2または4ページを1枚に印刷することをおすすめします。）保存を忘れた場合は、当課まで御連絡いただければ、受領内容をメールにて送信させていただきます。

また、 回答を送信後に、報告書に記載のメールアドレスに回答完了メールが届きます。メールが受信できない場合は送信が完了していないことが考えられますので御確認をお願いします。